

小田原市公共施設再編基本計画

平成 31（2019）年 3 月

小田原市

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① スポーツ施設

No	小分類	施設名称	延床面積	竣工年	築年数	耐震性	単/複	サービス範囲
1	体育館	総合文化体育館小田原アリーナ	16,200 m ²	H8	22	有	単独	広域
2	陸上競技場	城山陸上競技場	2,948 m ²	S30	63	有	単独	広域
3	テニスコート	小田原テニスガーデン	674 m ²	H9	21	有	単独	広域
4	テニスコート	城山庭球場	324 m ²	S30	63	無	単独	広域
5	テニスコート	小峰庭球場	27 m ²	H元	29	有	単独	市域
6	テニスコート	寿町テニス場	建物なし	—	建物なし	—	単独	市域
7	弓道場	城内弓道場	136 m ²	H17	13	有	単独	広域
8	プール	御幸の浜プール	540 m ²	S45	48	無	単独	広域
9	野球場	小田原球場	4,050 m ²	H2	28	有	単独	広域
10	運動広場	上府中スポーツ広場	建物なし	H7	22	—	単独	広域
11	運動広場	酒匂川スポーツ広場	407 m ²	H9	21	有	単独	広域
12	運動広場	鴨宮運動広場	建物なし	—	建物なし	—	単独	市域
13	運動広場	高田運動広場	建物なし	—	建物なし	—	単独	市域
14	運動広場	酒匂川左岸サイクリング場	85 m ²	S52	41	有	単独	広域

課題	老朽化	耐震性	劣化状況	利用状況	コスト	その他
スポーツ施設	築50年以上 城山陸上競技場 城山庭球場	耐震性なし 城山庭球場 御幸の浜プール	劣化進行 FCI 10%以上 御幸の浜プール	・利用者数が少ない施設は、運営改善や統廃合、複合化等を検討する必要がある。 ・但し、オリンピック・パラリンピック等の大規模な国際大会を契機に、スポーツ需要の増加が見込まれる施設は、機能の維持を検討する必要がある。	・陸上競技場やプールは、維持管理・運営費が高いため、運営改善等を検討する必要がある。 ・施設の老朽化により修繕費の増加が見込まれるため、運営改善や統廃合、計画的な修繕等を検討する必要がある。	サービス提供範囲が「広域」の施設が多く、近隣市町や民間の類似施設も存在するため、機能分担や相互利用等の広域連携の拡張を検討する必要がある。

再編の方針	◆スポーツ施設は、各施設の利用状況やコスト状況、類似施設の分布状況等を踏まえて、統廃合や複合化、運営の効率化、広域連携の拡張、今後のあり方等を検討します。
-------	---

② レクリエーション施設

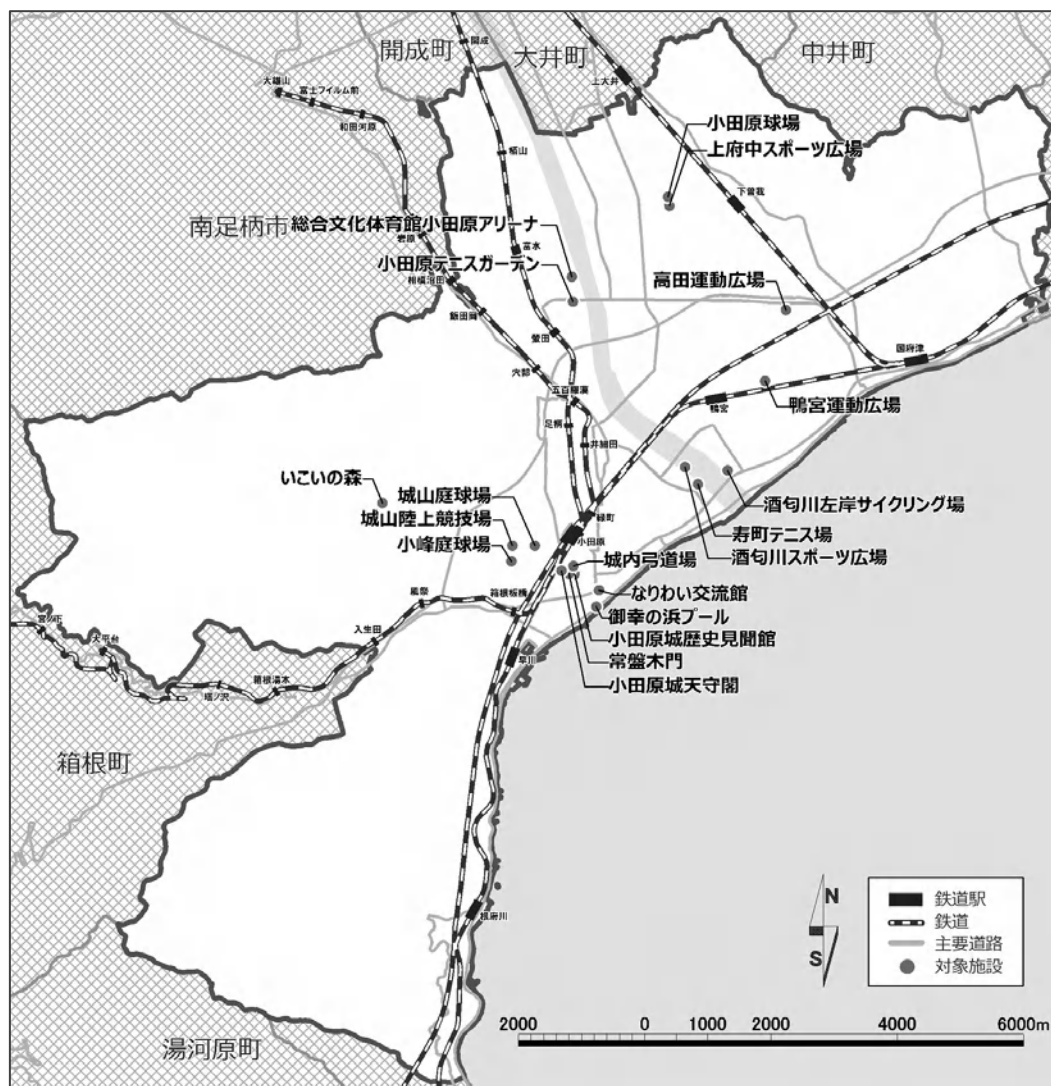
No	小分類	施設名称	延床面積	竣工年	築年数	耐震性	単/複	サービス範囲
1	観光施設	小田原城天守閣	1,950 m ²	S35	58	有	単独	広域
2	観光施設	常盤木門	446 m ²	S46	47	無	単独	広域
3	観光施設	小田原城歴史見聞館	483 m ²	S4	89	有	単独	広域
4	観光施設	なりわい交流館	149 m ²	S7	86	無	単独	広域
5	キャンプ場	いこいの森	1,035 m ²	S57	36	有	単独	広域

課題	老朽化	耐震性	劣化状況	利用状況	コスト	その他
観光施設	築50年以上 小田原城天守閣 小田原城歴史見聞館 なりわい交流館	耐震性なし 常盤木門 なりわい交流館	データなし	施設のリニューアルにより、利用者の増加が見込まれるため、機能の向上を検討する必要がある。	・維持管理・運営費が高い施設は、運営改善を図る必要がある。 ・施設の老朽化により修繕費の増加が見込まれる施設は、運営改善や計画的な修繕を検討する必要がある。	・観光拠点として市域を越えた利用がある点を考慮し、機能の向上や運営改善等を検討する必要がある。 ・外国人観光客の増加が見込まれるため、外国人観光客を対象とした機能の向上を検討する必要がある。

課題	老朽化	耐震性	劣化状況	利用状況	コスト	その他
キャンプ場	—	耐震性あり	データなし	利用者が少ないため運営改善を図る必要がある。	維持管理・運営費が高く、施設の老朽化により修繕費の増加も見込まれるため、運営改善を図る必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> サービス提供範囲が「広域」であり、県や近隣市町の類似施設も存在するため、機能分担や相互利用等の広域連携を検討する必要がある。 テントサイトは、土砂災害特別警戒区域(土石流)(レッドゾーン)に含まれるため、移設等を検討する必要がある。

再編の方針

- ◆観光施設は、歴史文化・観光・地域情報の発信拠点として、国内外の観光客を対象とした機能の向上を図るとともに、計画的な維持管理や運営の効率化を進めます。
- ◆キャンプ場は、利用状況やコスト状況、県や近隣市町の類似施設の分布状況等を考慮して今後のあり方を検討するとともに、民間活力の導入等により運営の効率化や利用促進を図ります。また、土砂災害特別警戒区域(土石流)(レッドゾーン)に該当するエリアの移設等を検討します。



7. 短期的に取り組む主な事業

本市の公共施設再編を推進するために、次のとおり、短期的に取り組む主な事業を位置づけます。

7-1. 事業の視点

次のとおり、短期的に取り組む事業の視点を設定します。

表 8 事業の視点

事業の視点		目的・内容
①	施設の複合化	異なる機能を持つ施設を複合化することにより、施設の有効活用を図るとともに、付加価値を創出し、効果的なサービスを提供する。
②	施設の統廃合	適切な機能配置及び効率的な施設整備により、同種の施設、機能の統廃合・集約化を行い、効率的にサービスを提供する。
③	公民連携	民間活力（PPP/PFI手法）の導入による施設整備・管理運営を検討し、サービスの質の向上、施設運営の効率化を図る。
④	再編跡地の利活用	施設再編による跡地や未利用地等の利活用について、民間事業者への売却や貸付により財源を確保する。また、跡地等の利活用を通じて地域の活性化やまちづくりへの寄与を図る。

7-2. 対象施設・機能及び事業概要

短期的に取り組む事業の対象施設・機能及び事業概要は、次のとおりです。

表 9 短期的に取り組む主な事業の対象施設・機能及び事業概要

対象施設・機能	視点				事業概要
	①	②	③	④	
子ども発達支援等に 係る相談支援機能	○				寄附物件（旧小田原看護専門学校）を活用し、乳幼児期から学齢期・青壮年期に至るまで、支援を必要とする子どもや若者に対する相談・支援機能を集約し、切れ目のない総合的なサービスを提供するとともに、教育・保育現場での支援環境の向上を図る。 （子ども発達相談、教育相談、特別支援教育相談、青少年相談ほか）
地域コミュニティ 組織の拠点等	○				地域コミュニティ組織の活動を支える拠点や活動の場の機能を小中学校の余裕スペース等を中心とした公共施設等を活用し複合化する。
市民集会施設				○	酒匂・下府中の市民集会施設を廃止又は機能統合し、その跡地については、民間事業者等に貸し付けるなど有効活用の検討を進める。
学校教育系施設 （小中学校）	○	○			今後、児童生徒数の大幅な減少が見込まれる小中学校について、それぞれの地域の実情に応じた将来的な地域コミュニティのあり方の検討と併せて、中長期的な視点で適正規模・適正配置を検討する。
幼稚園・保育所		○			幼稚園・保育所は、機能の維持・向上を図るとともに、教育・保育の更なる質の向上を目指し、施設の老朽化や今後のニーズ、民間施設の動向、地域の課題や特性を踏まえ、施設の統廃合や認定こども園の整備等について検討する。
市営プール	○	○	○		市営プールの老朽化の現状を踏まえ、他市町のプールや民間プールの活用、学校プールとの機能の集約等と合わせて今後のあり方を検討する。
市営住宅		○	○		市営住宅ストック総合活用計画に基づき、需要に合わせた施設の統廃合、再整備に向けた検討を進める。
消防出張所		○			消防署所再整備計画に基づき、国府津出張所と西大友出張所を移転統合し、成田出張所を整備する。同時発注した成田出張所及び岡本出張所の設計業務を活用して整備仕様を標準化するとともに、今後の消防需要に対応した効率・効果的な消防体制の構築に向けて検討する。
水産市場			○		施設の建替えに当たり、民間活力（PPP/PFI手法）の導入による整備・管理運営を検討し、サービスの質の向上、施設運営の効率化を図る。
支所・分館跡地				○	支所・分館の跡地については、民間事業者の意向を調査するなど有効活用の検討を進める。

7-3. ロードマップ（事業スケジュール）

短期的に取り組む事業のロードマップは、次のとおりです。

図 20 短期的に取り組む主な事業のロードマップ（想定される事業スケジュール）

対象施設	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)	H39～ (2027)	
子ども発達支援等に 係る相談支援機能	施設 改修等	開設・活用								
地域コミュニティ 組織の拠点等	地域毎に調査・調整、整備及び活用									
市民集会施設	【酒匂市民集会施設】 業者選定		廃止	活用					【下府中市民集会施設】 調整	
									廃止	
学校教育系施設 (小中学校)	検討・調整									
幼稚園・保育所	検討・調整									
市営プール	調査・検討		検討結果に基づく取組							
市営住宅	栢山住宅用途廃止事業		市営住宅ストック総合活用計画に基づく統廃合、再整備の検討							
消防出張所	成田出張所工事	業務 開始	岡本出張所工事	業務 開始	国府津出張所 西大友出張所 建物解体・跡地整備					再整備対象署所の整備を検討
水産市場	再整備手法等の検討、 再整備基本構想・基本計画の策定				設計・整備					
支所・分館跡地	民間事業者 意向調査等		建物解体							活用

No	施設名称	所管課	基本情報					再編方針							
			延床面積 (㎡)	代表竣工年	築年数	耐震性	施設構成	機能			中長期の方向性 (H39～)	建物			中長期の方向性 (H39～)
								H31～H38年度		備考		方針	実施時期	備考	
								方針	実施時期						
11	曾我分館※	生涯学習課	162	S31	62	無	単独	廃止	H30	平成31年3月16日廃止	他施設との複合化や地区公民館の活用等を検討	除却等	-	除却	周辺施設へ機能移転後は、建物を除却する
12	片浦分館※	生涯学習課	116	S28	65	無	複合	廃止	H30	平成31年3月16日廃止	除却等	-	除却		
13	大窪分館※	生涯学習課	64	S3	90	無	複合	廃止	H30	平成31年3月16日廃止	除却等	-	除却		
14	小田原市集会所	生涯学習課	132	S61	32	有	単独	継続	-	地元自治会への管理委託による利用を継続する	今後も継続する	改修	-	地元自治会への管理委託により建物を維持する	計画的な維持管理を行う

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

No	施設名称	所管課	基本情報					再編方針							
			延床面積 (㎡)	代表竣工年	築年数	耐震性	施設構成	機能			中長期の方向性 (H39～)	建物			中長期の方向性 (H39～)
								H31～H38年度		備考		方針	実施時期	備考	
								方針	実施時期						
1	総合文化体育館小田原アリーナ	スポーツ課	16,200	H8	22	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続	利用状況やコスト、類似施設の分布等を踏まえ、統廃合や複合化、運営の効率化、今後のあり方等を検討する	改修	-	経年劣化による要改修箇所随時対応	計画的な維持管理を行う、施設のあり方に合わせて除却等を検討する
2	城山陸上競技場	スポーツ課	2,948	S30	63	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	経年劣化による要改修箇所随時対応	
3	小田原テニスガーデン	スポーツ課	674	H9	21	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	経年劣化による要改修箇所随時対応	
4	城山庭球場	スポーツ課	324	S30	63	無	単独	継続	-	当面は現状のまま継続するが利用状況等を鑑み、今後のあり方を検討		改修	-	経年劣化による要改修箇所随時対応	
5	小峰庭球場	スポーツ課	27	H元	29	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	経年劣化による要改修箇所随時対応	
6	寿町テニス場	スポーツ課	建物なし	-	建物なし	-	単独	継続	-	利用状況等を鑑み、廃止も含め今後のあり方を検討		現状維持	-	利用状況等を鑑み、廃止も含め今後のあり方を検討	
7	城内弓道場	スポーツ課	136	H17	13	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	計画的な維持管理を行う	
8	御幸の浜プール	スポーツ課	540	S45	48	無	単独	継続	-	当面は現状のまま継続するが利用状況等を鑑み、今後のあり方を検討		現状維持	-	当面は現状のまま継続するが利用状況等を鑑み、今後のあり方を検討	

No	施設名称	所管課	基本情報					再編方針							
			延床面積 (㎡)	代表竣工年	築年数	耐震性	施設構成	機能			中長期の方向性 (H39～)	建物			中長期の方向性 (H39～)
								H31～H38年度		備考		H31～H38年度		備考	
								方針	実施時期			方針	実施時期		
9	小田原球場	みどり公園課	4,050	H2	28	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続	利用状況やコスト、類似施設の分布等を踏まえ、統廃合や複合化、運営の効率化、今後のあり方等を検討する	改修	-	全面改修を行う予定	利用状況やコスト、類似施設の分布等を踏まえ、統廃合や複合化、運営の効率化、今後のあり方等を検討する
10	上府中スポーツ広場	みどり公園課	建物なし	H7	22	-	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	全面改修を行う予定	
11	酒匂川スポーツ広場	スポーツ課	407	H9	21	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	経年劣化等による要改修箇所に随時対応	
12	鴨宮運動広場	スポーツ課	建物なし	-	建物なし	-	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	経年劣化等による要改修箇所に随時対応	
13	高田運動広場	スポーツ課	建物なし	-	建物なし	-	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	経年劣化等による要改修箇所に随時対応	
14	酒匂川左岸サイクリング場	スポーツ課	85	S52	41	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続	改修	-	経年劣化等による要改修箇所に随時対応		
1	小田原城天守閣	小田原城総合管理事務所	1,950	S35	58	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続	歴史文化・観光・地域情報の発信拠点として機能向上、運営の効率化の検討	改修	-	計画的な維持管理を行う	計画的な維持管理を行う
2	常盤木門	小田原城総合管理事務所	446	S46	47	無	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	計画的な維持管理を行う	
3	小田原城歴史見聞館	小田原城総合管理事務所	483	S4	89	有	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	計画的な維持管理を行う	
4	なりわい交流館	商業振興課	149	S7	86	無	単独	継続	-	当面は現状のまま継続		改修	-	耐震補強工事を検討	
5	いこいの森	農政課	1,035	S57	36	有	単独	改善	-	いこいの森再生総合計画に基づき施設整備等を進める また、周辺施設との連携等を検討する	民間活力の導入、利用促進の検討	改修	-	いこいの森再生総合計画に基づき、順次、必要な施設整備を進める	